

中学・高校 校内マラソン大会 NEWS

Vol. 2

【発行日】2016年6月1日

【発行元】月刊ランナーズ/株式会社アールビーズ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-4-12 DT 外苑 TEL.03-5771-7904 FAX.03-3405-8435

CONTENTS

①ランナーズ スクールタイミング始動! ②自動計測で校内マラソンが変わった——先生たちの感想紹介

③ランナーズ スクールタイミング実績 ④スクールタイミング導入決定から当日まで

TOPICS マラソン大会を支える高校生ボランティア

校内
マラソンを
自動計測!

ランナーズ スクールタイミング Runners School Timing 始動! 初年度から生徒約 10,000 人の記録を計測しました

ランニング大会の記録計測では日本一のシェアを誇るアールビーズが、学校の校内マラソン用に2015年11月にリリースした“ランナーズ スクールタイミング”システム。早速、多くの学校で導入いただきました。

生徒たちの達成感は最大限に コストと手間は最小限に

ランナーズ スクールタイミングは、校内マラソンでがんばって走って得た達成感をより大きなものにしたいという願いから生まれました。全国で年間 800 もの大会の計測や運営に関わる(株)アールビーズが、校内マラソン用に最小限の計測機材と人材運用で、自動計測を低コストで実現しています。

最小限とはいえ、計測システムは一般の大会と同様、シューズにチップを装着してもらいタイムを取得。一生懸命走った生徒たちに正確な記録をすぐに提供し、完走した結果を完走証として渡すことが可能になりました。すでにリリース初年の2015年11月～2016年3月までに、11校の校内マラソン、3つの競技会で中高生約 10,000 人の記録を計測しています。

今後もランナーズ スクールタイミングがより多くの生徒たちに大きな達成感をもたらし、その中から日本を代表するランナーが育ち、スポーツを通じて健康で豊かな人生を送ってほしいことを願っています。

なお『校内マラソン NEWS』は、スクールタイミングの現状と実際に導入いただいた学校の先生や生徒さんからの感想などを掲載し年1回発行していきます。

2015年、実際に導入いただいた校内マラソン大会の現場



正確な計測が、がんばる生徒たちにより大きな達成感をもたらします

ホームページOPEN! Facebookでも情報公開しています!

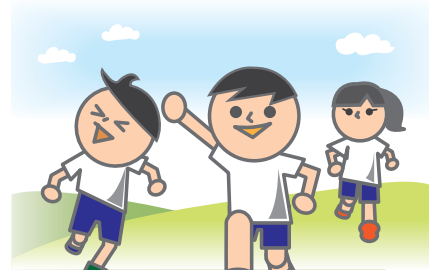
ランナーズ スクールタイミングの詳しいご案内や料金、実績報告などを掲載しております。

URL ▶ <http://recs.jp/rst/>

公式 Facebook ▼

<https://www.facebook.com/runnerstiming/>

ランナーズスクールタイミングで 校内マラソンが変わった!



これまで“ランナーズスクールタイミング”を導入いただいた学校の先生に終了後、感想をうかがいました。その中の一部をご紹介します。



チップを装着したシューズで計測用マットを通過するとタイムが自動計測されます

当日、スタッフがおつかいする車両が記録室となり、テントや機の用意は不要です



ゴール地点に計測用マットを設置します

学校での作業が省力化

従来の校内マラソン大会では、ストップウォッチや番号札を計測集計作業に使用していた。それらがスクールタイミングによって不要になり、測定と着順の確定が確実に早くできるようになった。



大会後、順位・タイム入りの結果一覧(エクセルデータ)を送付。手入力の手間が省けます

集計の労力・時間が大幅短縮

記録計測や着順の整理に費やしていた時間と労力が嘘のように短縮された。生徒たちもすぐに結果がわかり一石二鳥。

正確な記録と順位を生徒に提供

これまででは着順番号の渡し間違えや入力ミスによる混乱があった。それが自動計測システムによって記録・順位が正確に早くわかるようになった。

テントも机も不要! 驚くほど小スペースで計測

大がかりな計測機材を想像していたが、実際に計測方法を見て驚いた。記録室がわりのバン1台と数枚のマットだけで、もれなく計測できるとは……。

中止・延期——直前でも柔軟に対応

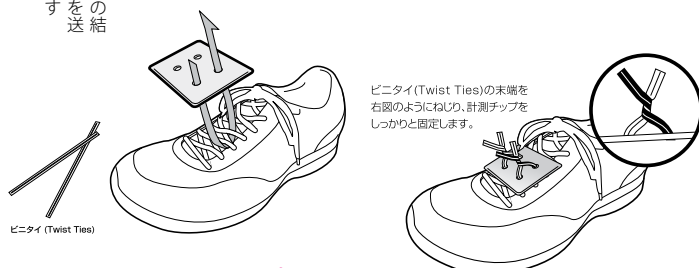
費用面に関して校内調整に時間がかかり、実施日(マラソン大会当日)1カ月を切ったからの依頼になってしまったが引き受けてもらえた。また、校内マラソンは天候不順により中止・延期が付きもの。直前の予定変更にも柔軟に対応してもらえ助かった。

運営備品の貸し出しもOK

テントやコーン、発電機、AEDなど学校で数が足りない備品もレンタルできた。計測と一緒にセットでお願いでき、配送にかかる費用もかからず助かった。

運営面でのアドバイスもあり

計測だけではなく、運営の方法や生徒が喜ぶ提案など、さまざまなアドバイスをいただけたのもよかった。



ビニタイ (Twist Ties)

ビニタイ(Twist Ties)の末端を右図のようにねじり、計測チップをしっかりと固定します。

計測用チップの装着方法

※計測用チップはレンタルです。ゴール後、回収いたします

2015年11月～2016年3月 スクールタイミング計測実績

- 熊谷高等学校 (埼玉県)
- 川口北高等学校 (埼玉県)
- 上尾鷹の台高等学校 (埼玉県)
- 川口高等学校 (埼玉県)
- 久喜工業高等学校 (埼玉県)
- 本郷中学校・高等学校 (東京都)
- 横浜市立中学校総合体育大会 ロードレースの部 (神奈川県)
- 埼玉県陸上競技協会タイムトライアル (埼玉県)
- 八潮高等学校 (埼玉県)
- ふくしまっ子震災復興祈念マラソン (福島県)
- 大妻嵐山中学校・高等学校 (埼玉県)
- 浦和東高等学校 (埼玉県)
- 深谷商業高等学校 (埼玉県)
- 東京都市大学等々力中学校・高等学校 (東京都)

さらに
増加中!

ぜひ、
お問い合わせ
ください!

ランナーズスクールタイミング 導入の流れ

事前

アールビーズへお問い合わせ

アールビーズよりお見積り提出（メールまたは FAX）

導入決定（目安は実施日の1カ月前まで）

学校にうかがい打ち合わせ、会場確認（可能であれば）

生徒データの受け取り（メールにて。実施日の2週間前目安）

結果（リザルト）形式の確認（実施日の1週間前目安）

学校より事前に判明した欠席者の連絡（実施日の1週間前目安）

計測用チップ送付（クラス別。実施日の4日前着）

※事前に判明した欠席者のチップは送付しません

当日

スタートおよそ2時間前より準備開始（車で機材搬入）

スタート

終了後、機材撤収（所要約1時間）

結果をエクセルデータで納品（形式によりますが、原則当日中）

事後

精算（計測用チップ送付実数にて）

校内マラソンのさまざまなご要望にお応えします!

オプション（別料金）

①ナンバーカード（ゼッケン）制作

フルカラー印刷も追加料金なしで対応

②即日発行の記録証（1人1枚ずつ）

③その他、運営機材もレンタル可能

- ・ AED
- ・ カラーコーン
- ・ フィニッシュテープ
- ・ フィニッシュエアアーチ
- ・ スタート用ピストル
- ・ トラメガ（拡声器）
- ・ 発電機
- ・ テント 等



記録証の例



ナンバーカードの例



参考料金プラン （平日・校内マラソン限定）

プラン内容（下記料金に含む項目）

- ・ 計測基本料金（データ生成作業）
- ・ 計測費（計測用チップレンタル込み。計測はフィニッシュタイムのみ）
- ・ スタッフ派遣 1名
- ・ 交通費
- ・ 機材配送費

生徒数	1名あたりの単価（税別）
400名	400円
600名	370円
800名	330円
1,000名	310円

※仕様により料金が多少の増減が生じます。
詳細はお問い合わせください

お問い合わせ先 株式会社アールビーズ

北海道事業所	TEL.011-206-6391	FAX.011-206-6392
仙台事業所	TEL.022-302-5015	FAX.022-302-5016
栃木事業所	TEL.028-650-3066	FAX.028-650-3067
群馬事業所	TEL.027-320-7040	FAX.027-320-7041
埼玉事業所	TEL.048-859-7780	FAX.048-859-7781
千葉事業所	TEL.047-420-0577	FAX.047-420-0578
東京事業所	TEL.03-5771-7904	FAX.03-3405-8435
西東京・山梨事業所	TEL.042-631-5595	FAX.042-631-5622
北信越事業所	TEL.026-267-7885	FAX.026-267-7886
静岡事業所	TEL.054-205-3255	FAX.054-205-3257
名古屋事業所	TEL.052-589-1919	FAX.052-589-1920
京都事業所	TEL.075-778-5035	FAX.075-256-8830
大阪事業所	TEL.06-6305-6330	FAX.06-6305-6344
神戸事業所	TEL.078-230-3440	FAX.078-230-3460
四国事業所	TEL.089-986-8136	FAX.089-986-8137
福岡事業所	TEL.092-409-7501	FAX.092-409-7502
鹿児島事業所	TEL.099-808-3325	FAX.099-808-3301
沖縄事業所	TEL.098-943-0022	FAX.098-943-0023

※電話でのお問い合わせは、各事業所とも
平日10～17時とさせていただきます

MAIL smarttime@runners.co.jp

高校生ボランティア 地元のマラソン大会で活躍!



2016年3月13日に開催された“第2回かつしかふれあいRUNフェスタ”。

高校生ボランティアが、ランナーズチップ(計測用チップ)回収に携わってくれました。

東京都葛飾区が主催する第2回かつしかふれあいRUNフェスタには、全国から6,000人を超えるランナーが参加しました。フィニッシュゲートをくぐったランナーは、ボランティアスタッフから給水を受け、記録計測用に装着していたチップを返却します。

このとき、シューズに装着していたチップをはずし、装着用のビニタイと分けて回収箱に入れる一連の動きをサポートしてくれたのが、東京都立葛飾総合高等学校の生徒たち。彼らに感想を聞きました。

マラソン大会でのボランティア 「やって良かった」と感じた点は?

マラソン大会のボランティアは全員がはじめての経験でしたが、計測用チップをはずしているとき、大勢のランナーから「ありがとう」と言ってもらえたことが、うれしかった。

これは、ほぼ全員同じ感想です。

そのほかにも、声をかけてもらった、会話ができたなど、ランナーのみなさんとのふれあいが楽しくて、やって良かったと感じています。

大変だったことはありますか?

シューズからチップをはずすのに、低い体勢を取らなければならず、はじめはなれなかったけれど、だんだんコツをつかんで上手くなりました。早くスムーズにはずせるようになったら、おもしろくなりました。

そして、ゴールのピーク時はチップ回収エリアもランナーでいっぱいになり、回収が追いつかず少しあせりました。でも、大変な分やりがいがあったし、達成感を得られたと思います。

そのほか、かつしかふれあいRUNフェスタの特徴となっている“ハイタッチゾーン”で、ゴールしてくるランナーとのハイタッチが楽しかったなどの感想も



次々ゴールするランナーでチップ回収エリアの作業もピークに

ありました。

この大会だけでなく、各地の大会で多くの高校生ボランティアに出会うことができます。彼らの応援や元気な姿もランナーの走りを支えているのです。



第2回かつしかふれあいRUNフェスタ

■開催日 2016年3月13日(日)

■主催 葛飾区、葛飾区教育委員会、かつしかふれあいRUNフェスタ実行委員会

■会場 葛飾区堀切水辺公園

■コース 荒川河川敷

■種目

チャレンジRUN(ハーフ、10km)、ふれあい健康RUN(10km、5km、3km、1km、ファミリーRUN2km、車いす1km)

■エントリー人数 6,041人

葛飾区が推進する「ありがとうプロジェクト」の一環として、地元の商店街や銭湯でのサービスなど「おもてなし」がいっぱいの大会。記録を狙うランナーから、マイペースで楽しむランナーまで幅広く参加。

給水や計測チップ回収、“ハイタッチゾーン”などで高校生ボランティアが活躍し、イベントを支えている。彼らを含め、地元ボランティアはおよそ600人。



大会名物のハイタッチゾーン。高校生ボランティアもランナーとふれあいました

かつしかふれあいRUNフェスタで ボランティア活動

東京都立葛飾総合高等学校

所在地 葛飾区南水元 4-21-1

生徒数 各学年6学級 236名、

3学年合計18学級720人(学校HPより)

都立の総合学科高校としては6校目。

23区東部地域では初の総合学科高校として

平成19年4月開校。